

今後の闘い方(2011年2月~2012年1月)

2010年度総会 泡瀬干潟を守る連絡会 2011年2月2日

1. 沖縄市案(2010年7月30日)を撤回させ、泡瀬干潟埋立を中止させる闘い
沖縄市長・市議会要請、沖縄県・県議会陳情(2011年度泡瀬干潟関連予算削除)
国への要請(新大臣への要請、国交相・大畠章宏、沖縄担当相・枝野幸男)
国会質問の取り組み
2. 沖縄市案の合理性の無さを示す闘い
需要予測(観光客数)・全体的な問題点の指摘・公表、新聞投書、情報公開(県・市)
3. 干潟案内、講演活動、新たな事業(販売活動)
4. 調査活動(サゴリーフェック 干潟・海草藻場 渡り鳥 貝 砂州など)
5. 市民、県民、国民への広報宣伝
沖縄市役所写真展、新「ここが変だよ・沖縄市案」作り作成・配布、立て看板
6. 工事再開ストップ・アピール賛同者募集(個人、自然保護団体)・発表、国会議員・大臣、沖縄市・県・県議会等への発送 (2月中に完了する。3月国予算決定に向けて)
各団体・個人との連携
7. 他団体・加盟団体との連帯した闘い
諫早・上関・泡瀬干潟、ヤンバル訴訟、高江、辺野古、ラムサルネットワーク日本(ラムJ)、日本自然保護協会、WWFJ、日本野鳥の会、泡瀬干潟を守る東京連絡会
8. HP(awase.net)の改善 新たな闘いのため、刷新する
9. シンポジウム
3/12 干潟を守る日シンポ、6月ラムサルネットワーク日本総会・エキスポ・沖縄開催
10. 財政活動 助成金申請、会費、カンパ支援、屋良朝敏さんの取組支援
11. 新たな裁判の準備(弁護団との連携)・取組
新たな監査請求(請求書、請求者・原告募集目標200名以上)、どのような裁判を提訴するか、何時ごろか、裁判カンパ金、訴訟準備(問題点分析、資料収集、訴状準備、原告代表、事務局長)